

第3章 基本理念・基本的視点

1 基本理念

町民がみんなで支え合い、健康の保持増進に努め、自分らしい暮らしを考え、選択し、一人一人が尊厳を持ちながら住み続けられるまちづくりを推進するため、第8期計画の基本理念を下記のとおり定め、町民・地域・事業者・関係者等と連携しながら、その実現に努めていきます。

【基本理念】

みんなで支えあい

健やかで自分らしい暮らしを選択できるまちづくり

2 基本的視点

本計画の基本理念に向けた取組を進めるために、5つの基本的視点を掲げ施策を総合的に推進していきます。

【基本的視点】

- 1 介護予防・健康づくり施策の充実・推進
- 2 地域共生社会の実現
- 3 尊厳が守られる暮らしの実現
- 4 安心・安全な暮らしの実現
- 5 介護保険事業の適切な運営



(1) 介護予防・健康づくり施策の充実・推進

住み慣れた地域において、高齢者ができるだけ健康を保ち、元気にいきいきと暮らし続けることができるよう、健康寿命の延伸に向けた取組を強力に推進するとともに、介護予防・重度化防止の推進や生活支援の充実を図ります。

また、高齢者が元気で生きがいのある暮らしを送ることができるよう、高齢者の社会活動への参加を支援します。

(2) 地域共生社会の実現

今後高齢化が一層進む中で、高齢者の地域での生活を支える地域包括ケアシステムは、地域共生社会（高齢者介護、障がい福祉、児童福祉、生活困窮者支援などの制度の枠や、「支える側」、「支えられる側」という従来の関係を超えて、人と人、人と社会のつながり、一人一人が生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことができる包摂的な社会）の実現に向けた中核的な基盤となり得るものであり、一層の推進を図ります。

また、認知症施策推進大綱も踏まえて認知症施策を推進し、認知症高齢者やその家族を地域で支える体制づくりの充実を図ります。

(3) 尊厳が守られる暮らしの実現

介護が必要な状態となっても、その人らしい暮らしを自分の意思で送ることができるよう、高齢者の権利や生活を守る権利擁護を推進するとともに、高齢者の尊厳を守るため、家族や地域の関係者などと連携した高齢者虐待の早期発見・早期対応に取り組めます。

(4) 安心・安全な暮らしの実現

高齢者が住み慣れた地域において、安全で安心して暮らすことができるよう、関係機関との連携のもと、高齢者への地域での見守りや交通安全活動の推進、消費者被害の防止のほか、災害時等における支援や感染症対策の取組を進めます。

(5) 介護保険事業の適切な運営

介護や支援が必要になっても、状態に応じ適切な介護保険サービス等を利用することで健康状態を維持し、生活の質の向上を図ることができるよう、引き続き介護保険事業の適切な運営を図り、サービスの安定的な提供を図ります。

3 地域包括ケアシステム構築に向けた施策の推進

(1) 地域包括ケアシステム構築の背景

国においては、高齢者の自立と尊厳を支えるケアを実現するため、団塊の世代が75歳以上となり、介護が必要な高齢者が急速に増加することが見込まれる令和7年度(2025年度)までの間に、各地域の実情に応じた「住まい」・「医療」・「介護」・「予防」・「生活支援」の5つのサービスを切れ目なく提供する地域包括ケアシステムを構築することを目標として、第6期以降の市町村介護保険事業計画を「地域包括ケア計画」として位置づけ、令和7年度(2025年度)までの各計画期間を通じて地域包括ケアシステムを段階的に構築することとしています。

(2) 本町における地域包括ケア体制推進のための6つの柱

本町における「地域包括ケア体制」の推進にあたっては、以下の6つ柱に基づいて取り組んでいきます。

① 高齢者を地域で支え合い自助互助を守り育てる

- ・ 自助力や自己決定力を高める（わんノートの普及）
- ・ 「助けられ上手」は「助け上手」を普及し自己開示を促進
- ・ 龍郷町の強みとしての互助を確認
- ・ 家族介護力への支援
- ・ 趣味などの個人の強みを活かした活動の場の拡大
- ・ 世代間交流の促進
- ・ 生活支援体制づくりの充実

② 医療・介護連携の推進（チームケア体制の充実）

- ・ 規範的統合の拡大
- ・ 関係機関・関係団体との連携強化
- ・ 地域ケア会議を通じた連携強化及び充実
- ・ 地域連携パスの開発
- ・ 医療従事者、介護従事者向け研修の充実
- ・ 事例の発見、予防、継続支援のスムーズな展開
- ・ 現場スタッフまでの徹底

③ 認知症高齢者支援の充実

- ・ 認知症医療体制（早期診断・主治医との連携など）の確立
- ・ 地域への理解普及（理解者拡大と地域への開示）
- ・ 認知症の人と家族への支援

④ 社会参加の促進と介護予防の充実

- ・ 地域社会での介護予防の取組強化
- ・ シルバー人材センターの促進、充実

⑤ 社会資源の拡充と情報の一元化

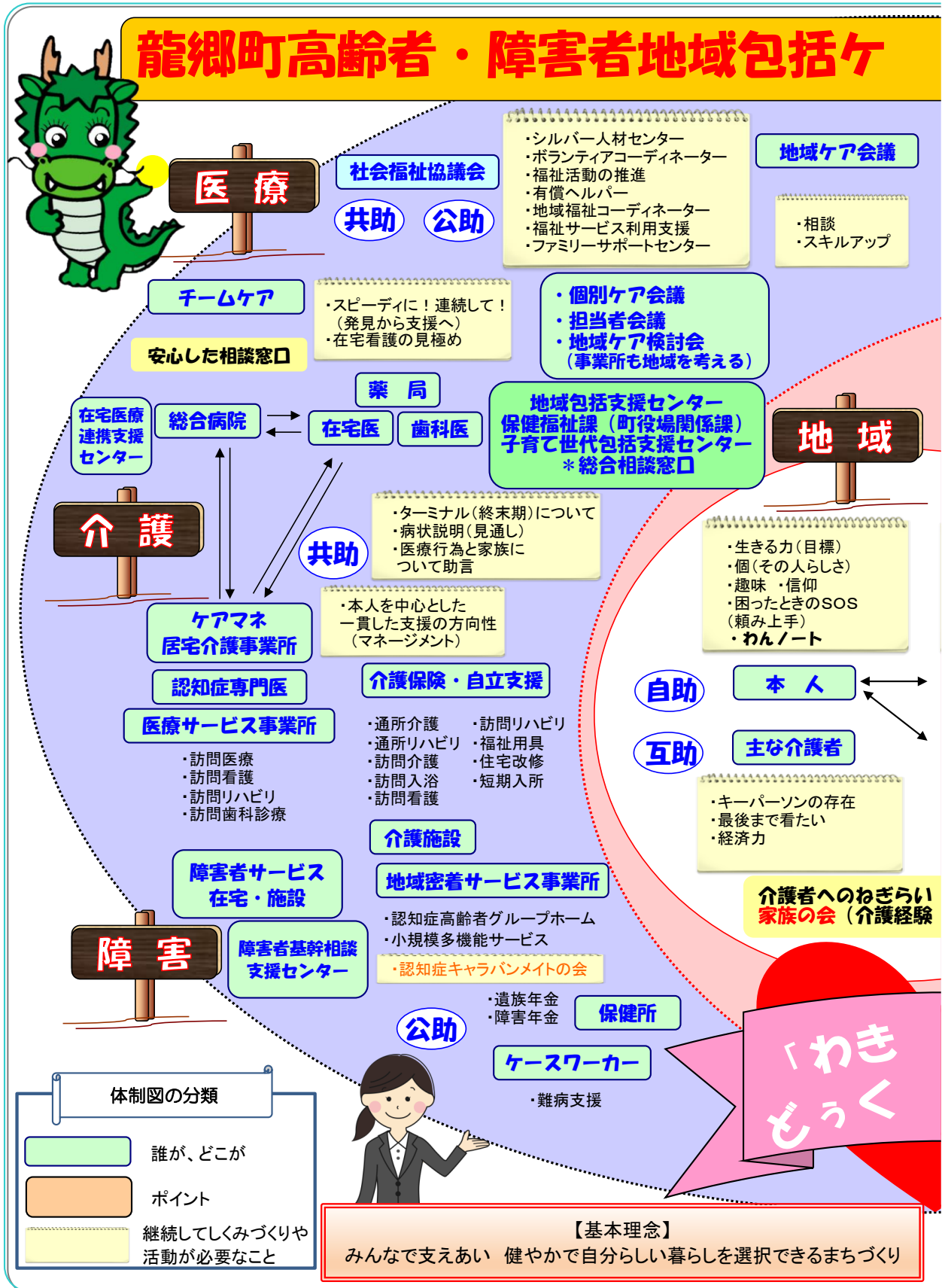
- ・ 町民用宿泊設備の確保（公民館の活用）
- ・ 介護保険外支援サービスの検討
- ・ 保険内外の支援サービス情報の一元的提供

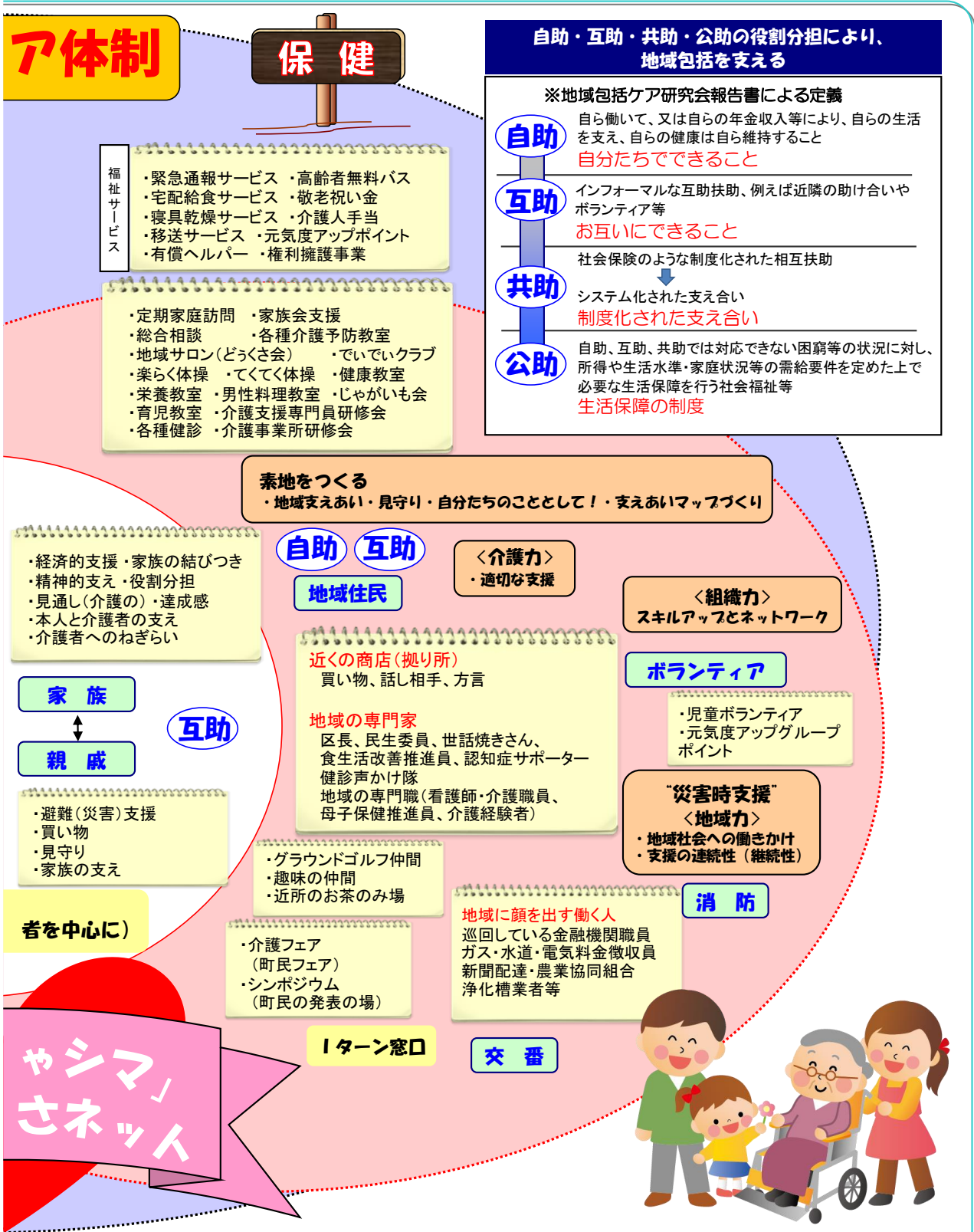
⑥ Iターン高齢者の受け入れと支援

- ・ Iターン高齢者転居の事前把握
- ・ 転居前相談（地域、生活、医療、福祉、介護など）
- ・ 島口学習
- ・ Iターン者によるIターン者支援システム



4 龍郷町地域包括ケア体制図





この図は、町民・保健・医療介護福祉の関係者から声を出してもらい、今、本町にある資源や、今後必要な取り組みを「わきやシマ」どうさネットとしてまとめあげたものです。

5 施策の体系

【 基本理念 】

みんなで支えあい
健やかで自分らしい暮らしを選択できるまちづくり

【 基本的視点 】

- 1 介護予防・健康づくり施策の充実・推進
- 2 地域共生社会の実現
- 3 尊厳が守られる暮らしの実現
- 4 安心・安全な暮らしの実現
- 5 介護保険事業の適切な運営

【 地域包括ケア体制推進 】

- 1 高齢者を地域で支え合い自助互助を守り育てる
- 2 医療・介護連携の推進（チームケア体制の充実）
- 3 認知症高齢者支援の充実
- 4 社会参加の促進と介護予防の充実
- 5 社会資源の拡充と情報の一元化
- 6 Iターン高齢者の受け入れと支援

高齢者保健福祉サービス

- 1 健康づくり・介護予防の推進
- 2 地域生活の支援
- 3 安心・安全の暮らしづくり
- 4 社会参加・生きがいづくり

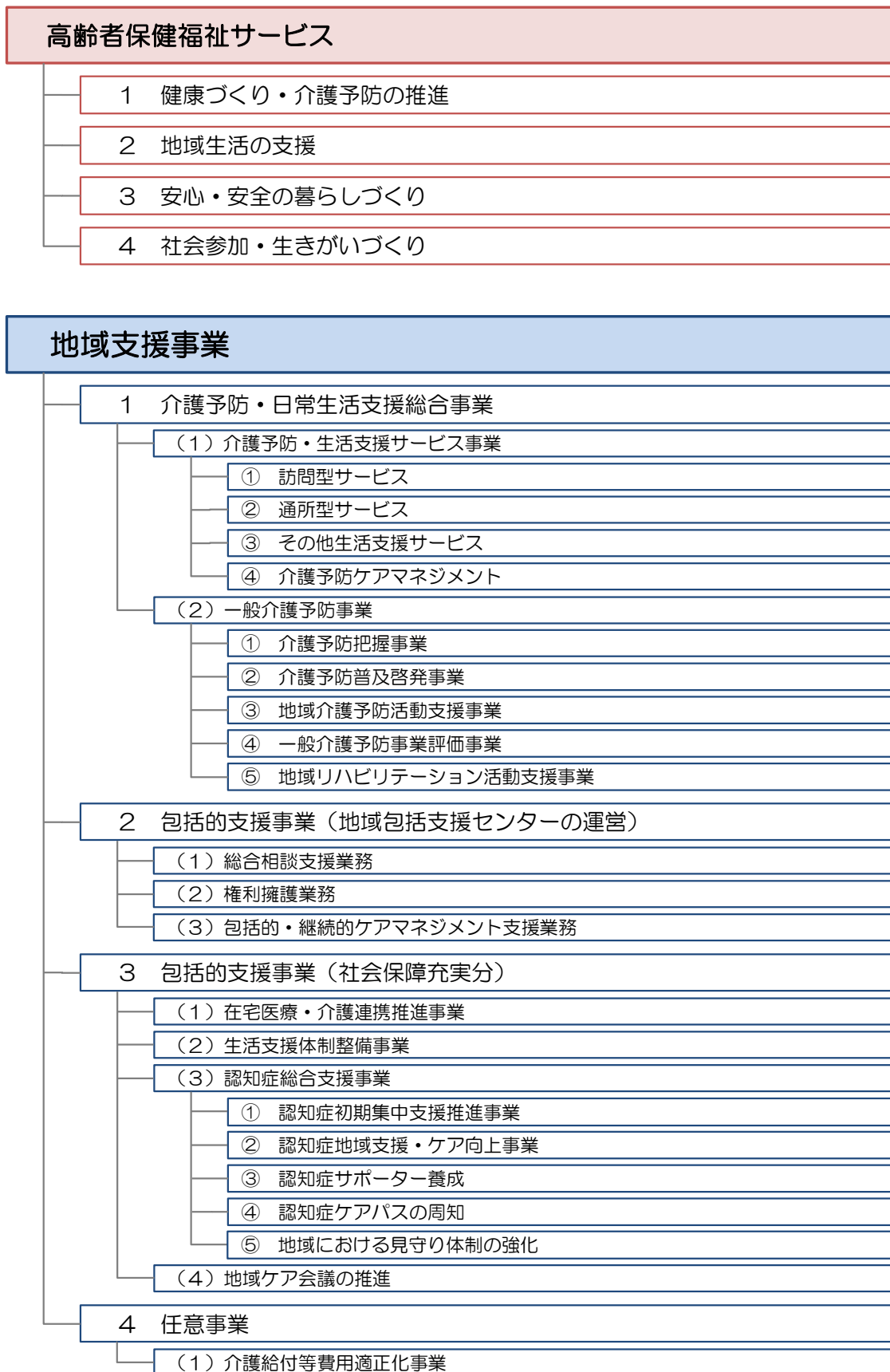
地域支援事業

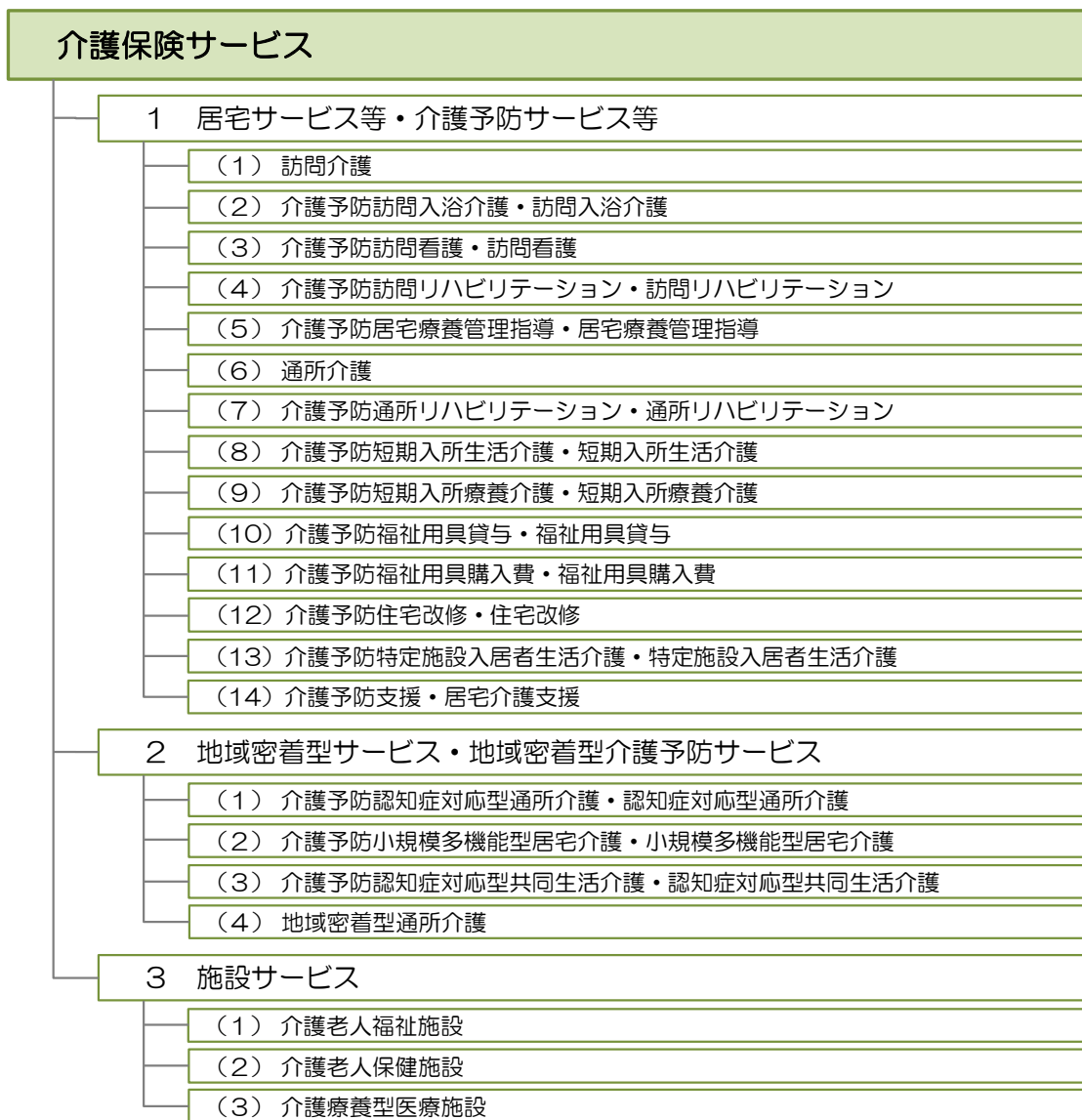
- 1 介護予防・日常生活支援総合事業
- 2 包括的支援事業（地域包括支援センターの運営）
- 3 包括的支援事業（社会保障充実分）
- 4 任意事業

介護保険サービス

- 1 居宅サービス等・介護予防サービス等
- 2 地域密着型サービス・地域密着型介護予防サービス
- 3 施設サービス

6 事業の体系





7 高齢者の自立支援・重度化防止等の取組に関する指標

本町は、地域包括ケアシステムの推進と介護保険制度の持続可能性の維持に向けて、以下の指標について目標値を設定することで、保険者機能を発揮し自立支援・重度化防止等に取り組み、その達成状況を評価します。

(1) 介護予防・健康づくり施策の充実・推進

指標	単位	現状	目標値		
		R2	R3	R4	R5
世話焼きさん（地域福祉推進員）の養成数	人	302	320	330	340
介護予防運動教室（楽しく体操）開催地区数	か所	11	11	12	13
介護予防教室等への参加率（参加実人数/高齢者人口）	%	23	25	30	35
どうくさ会実施箇所数	か所	15	16	17	18
要介護認定者数	人	324	323	322	317
要介護認定率	%	15.9	15.8	15.5	15.2

(2) 地域共生社会の実現

指標	単位	現状	目標値		
		R2	R3	R4	R5
わんノート普及率（参加実人数/高齢者人口）	%	17.3	20.0	22.0	24.0
地域ケア会議（多職種調整会議）開催回数	回	4	6	6	6
地域ケア会議（包括支援センター調整会議）開催回数	回	5	5	5	5
介護支援専門員研修会開催回数	回	7	7	7	7
介護保険事業所調整会議開催回数	回	1	1	1	1
地域在宅医療推進連絡協議会開催回数	回	1	1	1	1
在宅医療等に関する研修会や事例研修会の開催回数	回	1	1	1	1

(3) 尊厳が守られる暮らしの実現

指標	単位	現状	目標値		
		R2	R3	R4	R5
認知症サポーター養成数	人	687	700	720	740
認知症カフェ開催回数	回	1	増加		
徘徊模擬訓練の実施	回	—	1	1	1
徘徊 SOS ネットワークの普及	回	—	1	1	1
認知症に関する講演会の実施	回	0	2	2	2
認知症初期集中支援チーム員会議の開催回数	回	1	3	3	3
認知症ケアパスの定期的な見直しと普及	回	1	1	1	1
家族の会の開催支援	回	9	維持		

(4) 安心・安全な暮らしの実現

指標	単位	現状	目標値		
		R2	R3	R4	R5
第1層生活支援体制整備推進協議会の開催	回	1	1	1	1
第2層生活支援体制整備推進協議会の開催	回	—	1	1	1
生活サポーター養成数	人	—	10	15	20

(5) 介護保険事業の適切な運営

指標	単位	現状	目標値		
		R2	R3	R4	R5
主要5事業の実施事業数	数	5	5	5	5
認定調査結果に係るチェック実施率	%	100	100	100	100
介護給付費通知回数	回	1	1	1	1
住宅改修前の現地確認率	%	0	30	50	70
福祉用具購入の計画書確認率	%	100	100	100	100
ケアプラン点検事業所数	か所	3	3	3	3
居宅介護支援事業所ケアマネジャーのケアプラン点検	人	6	6	6	6
医療情報との突合・縦覧点検の実施	回	4	4	4	4
地域密着型サービス事業所の実地指導率（3年に1回）	回	0	1	1	0